

番 号

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

この部分は
著作権の関係で掲載できません

問1 A C あてはまる最も適当なことをそれぞれ次の中から選び、記号で一つ答えなさい。

ア しかし イ つまり ウ そして エ また オ 例えば

 A B C

問2 「ソウも同じです」とありますが、どいつ点について同じなのか答えなさい。

人間とソウが どいつ点について同じ。

問3 「これ」の指す内容を本文からぬき出して答えなさい。

問4 「近づくまでソウが来て動いているのに気づかなかったのですが、なぜ気づかなかったのですか。

次の「」にあてはまることは本文の「」を使って答えなさい。

ソウの

声。

か。

番	号

問5 20行目の「あとは土手の若葉の匂いがするばかり」とありますが、ここからわかる情景として適当なものを次の中から選び、記号で一つ答えなさい。

- ア 鮎あゆが泳いでいる川の水面に、花びらがひらひらと散っている情景。
- イ 若葉のさわやかな匂いと、鮎の匂いが一面に広がっている情景。
- ウ かすかな物音以外は、若葉の匂いがするだけだしんとしている情景。
- エ 鮎の群むれが姿を消してしまい、夕日に若葉がかがやいている情景。

問6 鑑賞文の「清流」であることは、何連からわかりますか。

[連]

問7 鑑賞文の [] に入る季節を次の中から選び、最も適当なものを記号で一つ答えなさい。

- ア 早春
- イ 初夏
- ウ 初秋
- エ 初冬

四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

この部分は
著作権の関係で掲載できません

問1 次の~~~~あいの語句の意味として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- あ「おつかない」
- ア つらい
- イ つまらない
- ウ さみしい
- エ こわい
- い「心にしみいる」
- ア 心の底まで感動する
- イ 心につらさを感じる
- エ 心が晴れ晴れする
- ウ 心から悲しむ

い	あ

問2 [] にあてはまる、最も適当なものを次の中から選び、記号で一つ答えなさい。

- ア たぶん
- イ そして
- ウ その時
- エ ところが
- オ また

